

平成 28 年 7 月 26 日
濃飛乗合自動車株式会社

貸切バスに、緊急対応に備えて AED 搭載

濃飛乗合自動車株式会社（本社：高山市花里町 6 丁目 6 5 番地、代表取締役社長：齋藤尚正）は、このほど、自社貸切バスへの AED（自動対外式除細動器）搭載を開始しました。

貸切バスは、長距離を走ることも多く、緊急事態の発生場所によっては救急隊の到着まで時間を要する場合も想定されることから、導入に踏み切ったものです。

現在、3 台の AED を導入しており、学校団体やご高齢のお客様がご乗車される団体の際、車両に搭載して運行しております。あらかじめお電話をいただければ、どの団体でも積み込みが可能です。

濃飛バスでは、「安全・安心・人に優しい輸送サービス」の提供を目指し、運転士・バスガイド・添乗員の全員が「普通救命講習」を終了しており、AED の使用方法・人工呼吸・応急手当・救命処置の基礎的対処ができる体制を整えています。

この件のお問い合わせは、濃飛バス貸切センター TEL 0577-33-7762 までお願いします。



貸切バス車内で AED を持つバスガイド